



中小企業調査
『大同生命サーベイ』
月次レポート

— 平成29年12月度調査 —

 **大同生命保険株式会社**

【調査概要・回答企業に関するデータ】

➢調査期間	：平成29年12月1日(金)～12月28日(木)	
➢調査対象	：全国の企業経営者(うち約7割が当社ご契約企業)	
➢調査方法	：当社営業職員が訪問により調査	
➢回答企業数	：4,159社	
➢調査内容	：1. 景況感 2. 「平成29年の振り返り」と「平成30年の抱負」	

＜回答企業の属性＞

地域	業種	全業種	製造業	建設業	卸・小売業	サービス業	その他	無回答
合計		4,159	848	932	953	1,281	136	9
	北海道	165	18	43	42	55	6	1
	東北	270	30	76	65	87	12	0
	北関東※	379	96	81	72	120	7	3
	南関東※	902	176	164	202	332	26	2
	北陸・甲信越	331	94	75	65	80	17	0
	東海	410	119	92	85	102	10	2
	関西	737	180	121	186	226	24	0
	中国	307	55	84	69	89	10	0
	四国	103	21	30	29	18	5	0
	九州・沖縄	555	59	166	138	172	19	1

※北関東：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県

※南関東：千葉県、東京都、神奈川県

従業員規模	企業数 (占率)	創業年数	企業数 (占率)	年齢	企業数 (占率)
5人以下	1,525 (36.7)	10年未満	417 (10.0)	40歳未満	232 (5.6)
6～10人	932 (22.4)	10～30年未満	1,172 (28.2)	40歳代	909 (21.9)
11～20人	765 (18.4)	30～50年未満	1,303 (31.3)	50歳代	1,215 (29.2)
21人以上	905 (21.8)	50～100年未満	1,130 (27.2)	60歳代	1,230 (29.6)
無回答	32 (0.8)	100年以上	119 (2.9)	70歳以上	568 (13.7)
		無回答	18 (0.4)	無回答	5 (0.1)
性別	企業数 (占率)				
男性	3,879 (93.3)				
女性	280 (6.7)				

※当資料で表示する回答率(%)等は、小数点第1位(回答企業の属性の占率および景況感是小数点第2位)を四捨五入した値を使用しています。

※特に記載がない場合、「無回答」を除いた集計をしています。

※本調査は、当社ご契約企業を中心に実施しており、各調査結果に若干の偏りが生じる場合があります。

－ ご利用にあたって －

- ・本資料は、「大同生命サーベイ」の調査結果の開示を目的としており、当社の統一した見解を示すものではありません。
- ・本資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されています。引用する際は、「出所：大同生命サーベイ(発行時期)」と明記ください。
- ・本資料に基づくお客さまの決定、行為、およびその結果について、当社は一切の責任を負いません。
- ・本資料は、生命保険契約の募集を目的としたものではありません。

< 12月度調査のポイント >

■景況感

➢「業況DI（自社の現在の業況）」は0.2pt（前月比+1.7pt）と、調査開始（平成27年10月）以来初のプラス値に転じました。

■個別テーマ：「平成29年の振り返り」と「平成30年の抱負」

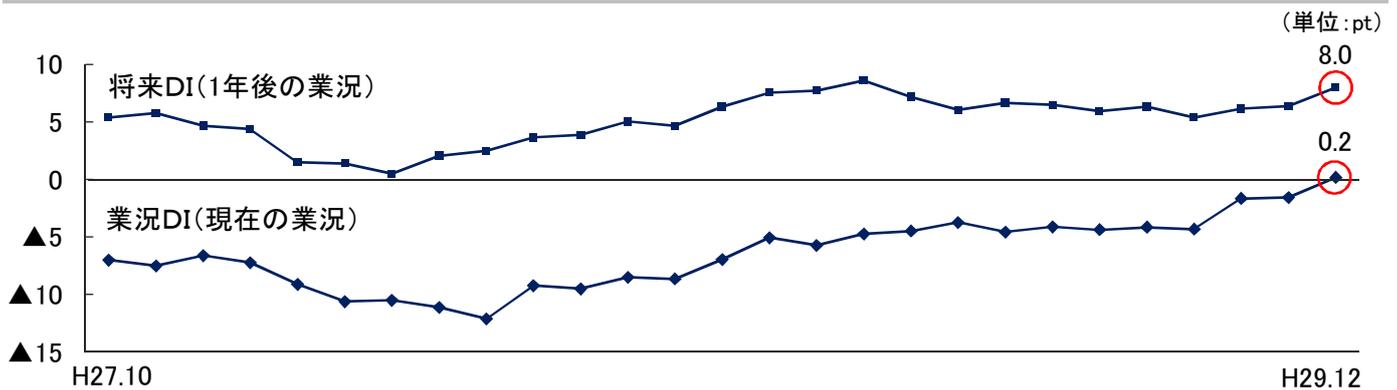
➢1年の締めくくりとして、経営者の方々の「平成29年の振り返り」と「平成30年への抱負」をお聞きしました。

- ✓平成29年の経営環境の振り返りでは、約4割の経営者が「良かった」と回答。その理由では、「利益拡大」と「売上拡大」がそれぞれ約3割となりました。
- ✓新年の抱負として、平成30年に特に注力したい経営課題では、「人材確保」と「人材育成」がそれぞれ約4割となりました。
- ✓平成30年の経済に期待することでは、「個人消費拡大」が約5割と最も多く、次いで「原材料価格低下」「株価上昇」となりました。

1. 景況感

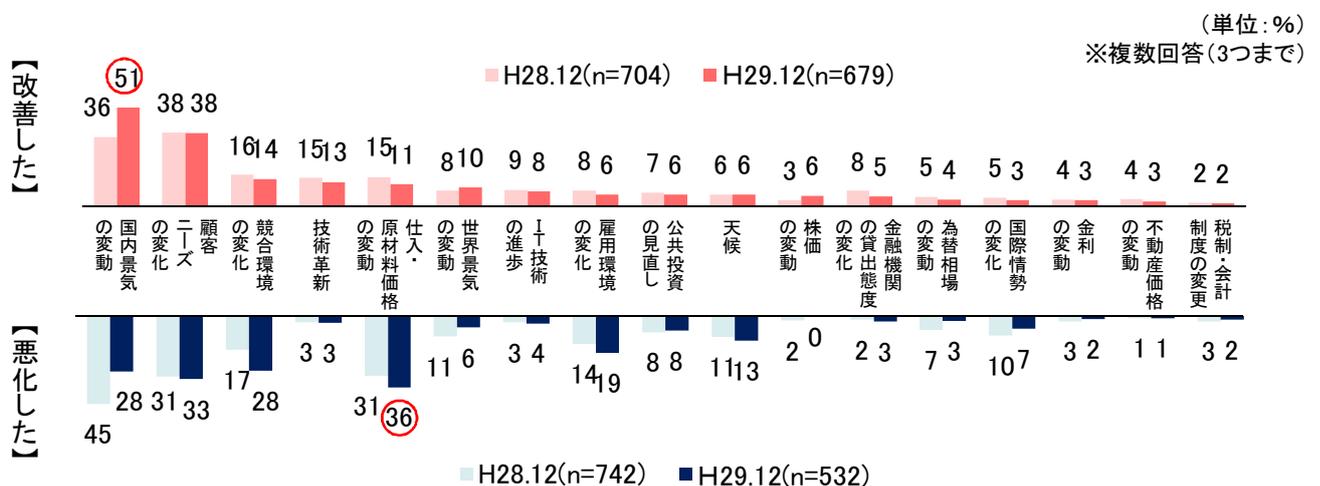
(1)現在の業況と将来の見通しの推移

- ・「業況DI(自社の現在の業況)」は0.2pt(前月比+1.7pt)、「将来DI(自社の1年後の業況)」は8.0pt(前月比+1.6pt)と、いずれも前月から改善。
- ・特に「業況DI」は、調査開始以来初のプラス値に転じました。



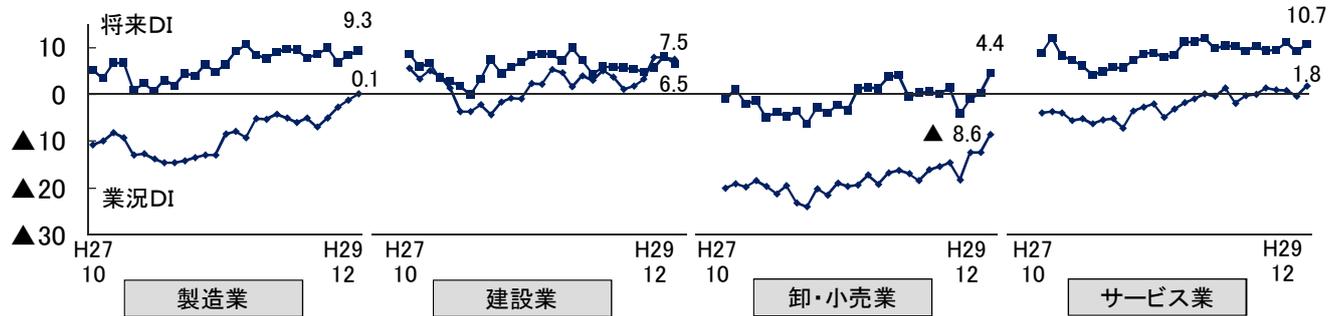
(2)景況感に影響を与えた要因

- ・「改善した」と回答された企業では、「国内景気の変動(好転)」が約5割と最も多く、前年同月から15ポイント上昇。
- ・一方、「悪化した」企業では、「仕入・原材料価格の変動(高騰)」が約4割と最も多く、前年同月から5ポイント悪化。



(3) 業種別の動向

- ・「業況DI」を業種別にみると、概ね全業種で改善。特に、「製造業」「卸・小売業」「サービス業」で調査開始以来の最高値を更新。
- ・「将来DI」も、概ね全業種で改善。特に、「卸・小売業」で調査開始以来の最高値を更新しました。



(4) 地域別の動向

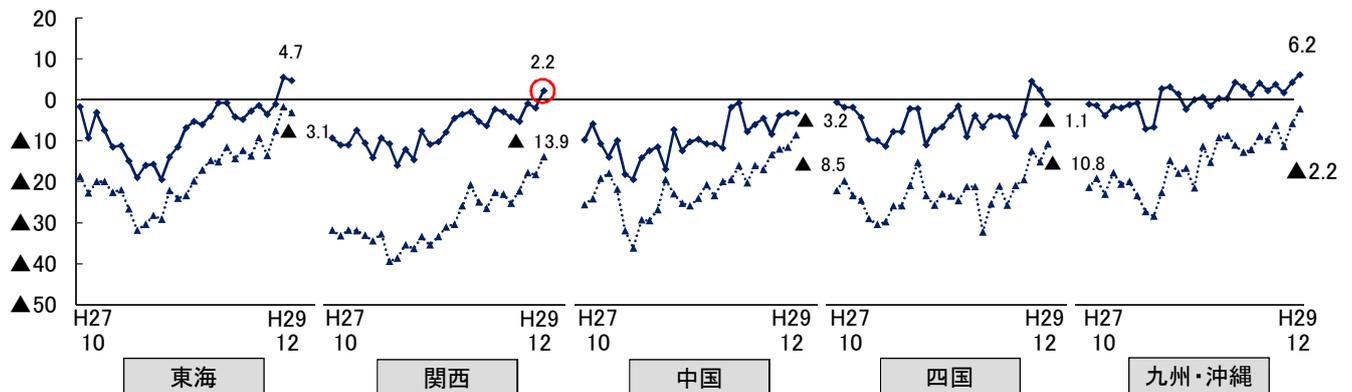
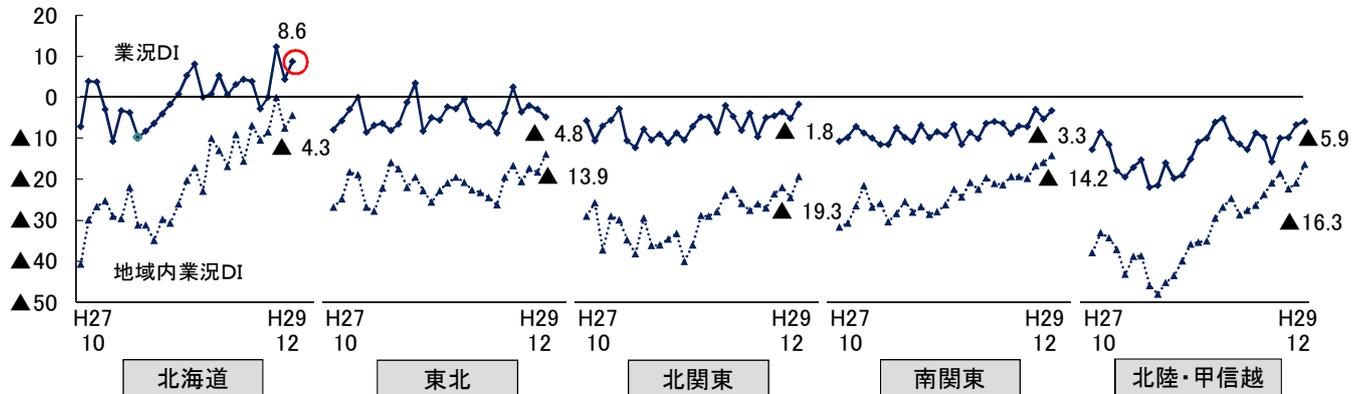
- ・「業況DI」を地域別にみると、「北海道」など6地域で改善。特に「関西」は、調査開始以来初のプラスに転じました。
- ・「地域内業況DI(自社が属する地域の業況)」は全国平均で▲11.1pt(前月比+2.8pt)と改善。地域別では、概ね全地域で改善しました。

<全国平均(直近6ヵ月)> (単位:pt)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
業況DI	▲4.4	▲4.1	▲4.3	▲1.6	▲1.5	0.2
地域内業況DI	▲18.3	▲18.1	▲16.9	▲15.1	▲13.9	▲11.1

(※) 地域別の景況感は、地域ごとのサンプル数の格差を補完するため、回答企業が属する地域の景況感(地域内業況DI)をあわせて表示しています。

(単位:pt)

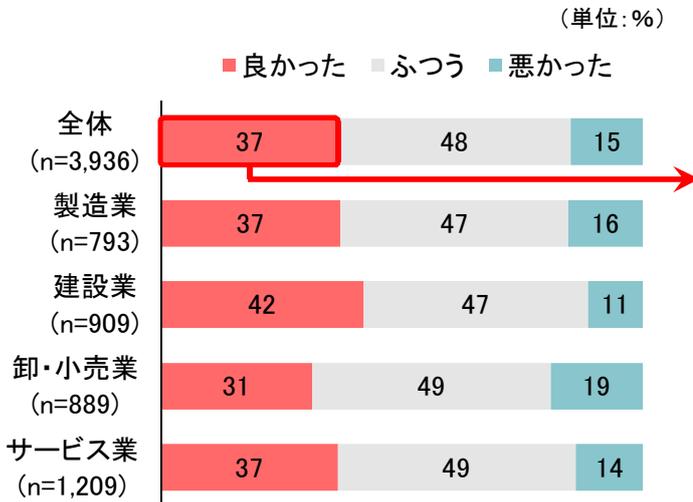


2. 個別テーマ(「平成29年の振り返り」と「平成30年の抱負」)

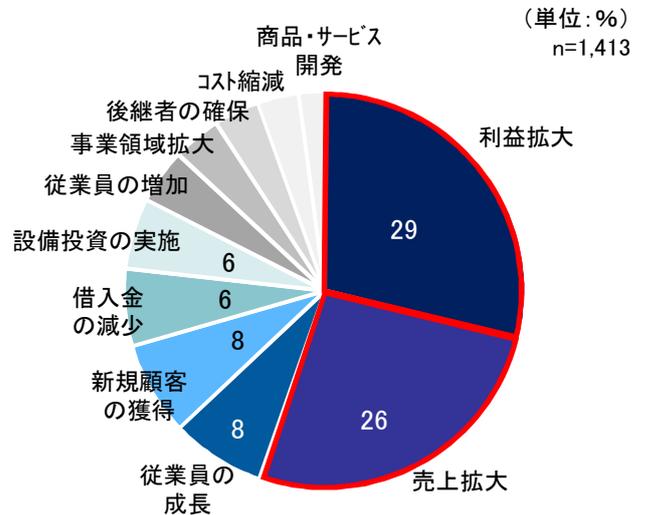
Q1: 平成29年の経営環境はいかがでしたか？また、その理由は何ですか？

- ・約4割の経営者が「良かった」、約5割が「普通」、約1割が「悪かった」と回答。
- ・「良かった」と回答された理由では、「利益拡大」と「売上拡大」がそれぞれ約3割となりました。

①平成29年の経営環境の振り返り



②「良かった」理由



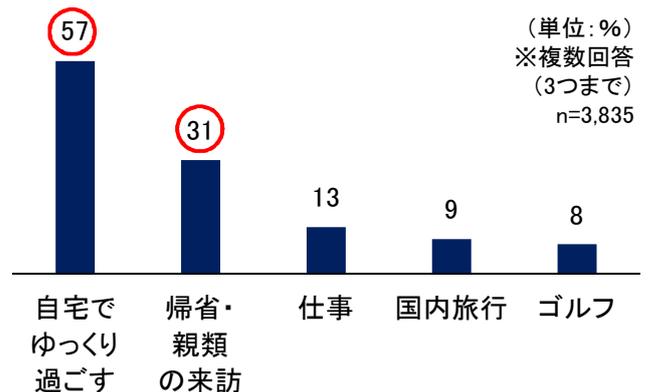
Q2: 平成29年、最も印象に残った書籍は何ですか？

- ・発行部数100万部を超えた『九十歳。何がめでたい』やドラマ化された話題作『陸王』を挙げる経営者が多くありました。

- 1位 九十歳。何がめでたい(佐藤 愛子)
- 2位 陸王(池井戸 潤)
- 3位 火花(又吉 直樹)
- 4位 多動力(堀江 貴文)
- 5位 カエルの楽園(百田 尚樹)
- コーヒーが冷めないうちに(川口 俊和)
- 琥珀の夢(伊集院 静)
- 未来の年表 人口減少日本でこれから起きること(河合 雅司)
- 9位 騎士団長殺し(村上 春樹)
- 君たちはどう生きるか(吉野源三郎)

Q3: 年末年始はどのように過ごされましたか？

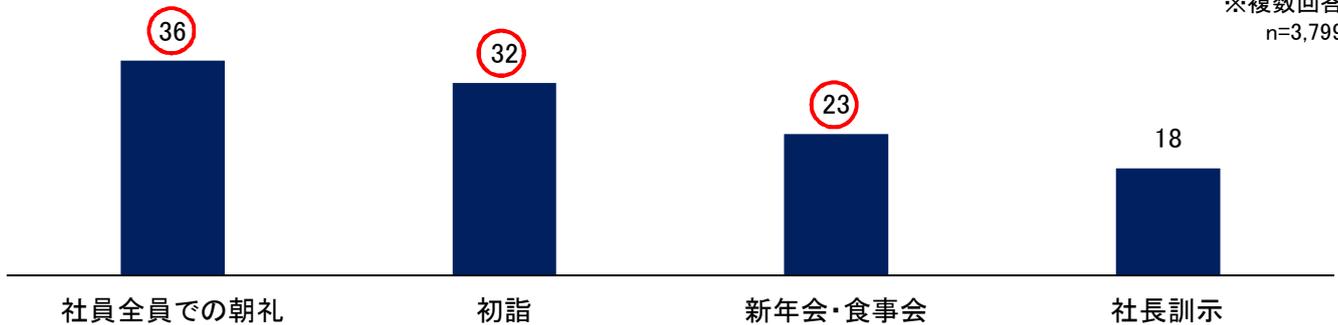
- ・年末年始の過ごし方では、「自宅でゆっくり過ごす」が約6割と最も多く、次いで「帰省・親類の来訪」となりました。



Q4: 仕事初めの行事は何が行われましたか？

・仕事初めに行われた行事では、「社員全員での朝礼」が約4割と最も多く、次いで「初詣」「新年会・食事会」となりました。

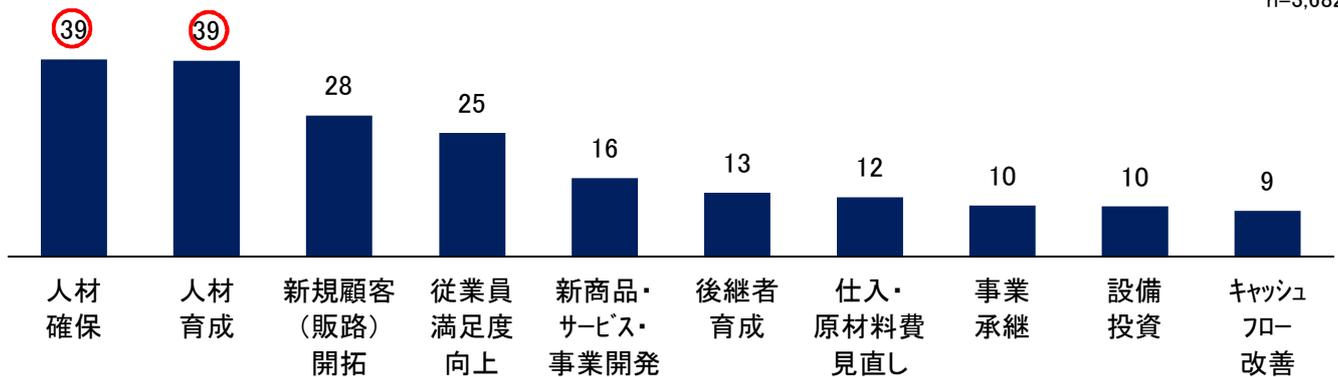
(単位:%)
※複数回答
n=3,799



Q5: 平成30年の抱負として、特に注力したい経営課題は何ですか？

・平成30年に特に注力したい経営課題では、「人材確保」と「人材育成」がそれぞれ約4割となりました。

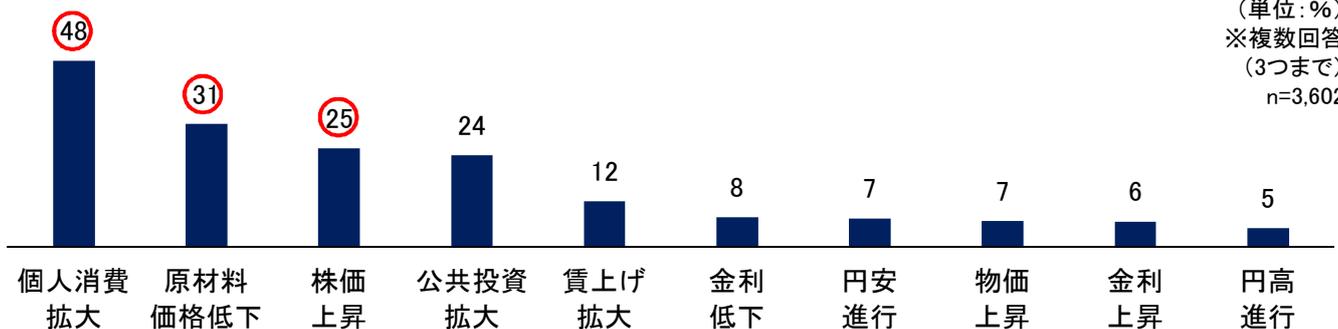
(単位:%)
※複数回答
(3つまで)
n=3,682



Q6: 平成30年の経済に何を期待されますか？

・平成30年の経済に期待されることでは、「個人消費拡大」が約5割と最も多く、次いで「原材料価格低下」「株価上昇」となりました。

(単位:%)
※複数回答
(3つまで)
n=3,602



【参考:DIの推移】

<全体>

(単位:pt)

	H27			H28												H29											
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
業況	▲7.0	▲7.5	▲6.6	▲7.2	▲9.1	▲10.6	▲10.5	▲11.1	▲12.1	▲9.2	▲9.5	▲8.5	▲8.6	▲6.9	▲5.1	▲5.7	▲4.7	▲4.5	▲3.7	▲4.5	▲4.1	▲4.4	▲4.1	▲4.3	▲1.6	▲1.5	0.2
将来	5.4	5.8	4.7	4.4	1.5	1.4	0.5	2.1	2.5	3.7	3.9	5.1	4.7	6.4	7.6	7.7	8.6	7.2	6.1	6.7	6.5	6.0	6.4	5.4	6.2	6.4	8.0
売上	5.8	4.7	3.0	1.5	▲1.2	▲1.9	▲0.7	▲2.5	▲3.2	▲1.5	▲2.6	▲3.2	▲2.7	▲1.6	▲1.4	0.0	1.6	2.5	4.3	2.8	3.1	3.4	3.3	2.3	4.3	3.7	4.6
資金繰り	4.3	3.9	3.0	3.5	1.6	1.1	1.2	1.0	▲0.3	2.1	0.1	0.9	1.3	2.7	3.5	2.9	3.8	2.7	4.6	4.0	4.3	3.7	4.0	4.9	4.5	3.3	4.0
利益	1.7	1.1	0.8	▲1.3	▲2.9	▲4.6	▲3.3	▲3.5	▲4.5	▲2.4	▲4.3	▲4.2	▲3.8	▲2.2	▲1.6	▲1.4	0.3	0.1	1.6	0.2	0.8	0.7	0.9	0.0	2.3	▲0.3	1.8
従業員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲35.9	▲34.0	▲33.9	▲35.8	▲36.2	▲36.7

<業種別(直近6カ月)>

(単位:pt)

	製造業						建設業						卸・小売業						サービス業					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
業況	▲5.1	▲6.9	▲5.0	▲2.7	▲1.3	0.1	1.1	1.7	3.2	7.9	7.9	7.5	▲15.4	▲14.6	▲18.3	▲12.4	▲12.4	▲8.6	0.0	1.3	1.0	0.8	▲0.3	1.8
将来	7.7	8.5	10.0	6.8	8.2	9.3	5.6	5.4	4.7	5.6	8.1	6.5	0.1	1.4	▲4.2	▲0.9	0.2	4.4	10.2	9.3	9.5	11.2	9.1	10.7
売上	2.9	2.2	2.4	1.6	0.8	6.5	1.7	2.7	3.6	7.6	8.6	6.4	▲3.1	▲2.1	▲5.9	▲0.9	▲2.3	▲0.1	9.7	9.0	7.7	8.4	6.8	6.0
資金繰り	3.7	4.8	6.7	4.9	4.3	5.0	3.5	5.5	7.5	9.2	7.4	6.8	0.9	▲0.1	▲0.7	0.5	▲1.2	1.3	5.8	4.9	6.2	4.6	3.9	3.9
利益	1.1	0.9	1.5	2.6	1.0	4.9	▲1.6	▲0.4	▲0.6	4.2	1.3	3.6	▲3.0	▲3.2	▲6.3	▲0.3	▲5.0	▲4.7	5.3	5.4	4.8	3.5	1.8	3.6
従業員	▲33.0	▲29.0	▲30.9	▲32.5	▲33.0	▲34.9	▲46.4	▲42.4	▲45.3	▲45.8	▲47.1	▲44.1	▲29.9	▲26.5	▲26.2	▲30.2	▲29.6	▲29.6	▲34.8	▲37.3	▲33.8	▲35.2	▲35.8	▲37.9

<地域別(直近6カ月)>

(単位:pt)

	北海道						東北						北関東						南関東						北陸・甲信越					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
業況	3.9	▲2.8	0.0	12.2	4.4	8.6	▲4.0	2.4	▲3.6	▲2.0	▲3.0	▲4.8	▲9.7	▲5.1	▲4.6	▲3.6	▲5.1	▲1.8	▲8.9	▲6.9	▲7.2	▲2.9	▲5.4	▲3.3	▲9.8	▲15.7	▲10.0	▲9.9	▲6.7	▲5.9
地域内業況	▲6.9	▲10.5	▲8.4	0.0	▲7.5	▲4.3	▲19.4	▲16.7	▲20.6	▲17.3	▲18.2	▲13.9	▲26.0	▲27.0	▲23.5	▲22.0	▲24.4	▲19.3	▲19.3	▲19.4	▲19.8	▲16.7	▲15.8	▲14.2	▲23.7	▲20.9	▲18.5	▲22.3	▲20.9	▲16.3
従業員	▲46.5	▲43.8	▲40.6	▲46.3	▲48.7	▲43.4	▲41.1	▲35.7	▲34.0	▲34.7	▲33.2	▲29.9	▲34.5	▲31.7	▲28.4	▲33.8	▲36.1	▲40.0	▲30.2	▲31.6	▲33.3	▲31.5	▲29.2	▲32.9	▲38.3	▲35.3	▲27.9	▲34.3	▲38.4	▲38.9

	東海						関西						中国						四国						九州・沖縄					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
業況	▲2.8	▲1.3	▲3.5	▲1.0	5.5	4.7	▲3.0	▲4.3	▲5.3	▲0.9	▲2.0	2.2	▲6.0	▲4.5	▲8.4	▲3.8	▲3.2	▲3.2	▲4.3	▲8.9	▲3.5	4.5	2.3	▲1.1	4.1	2.2	3.7	1.7	4.2	6.2
地域内業況	▲13.7	▲9.1	▲13.5	▲7.5	▲1.7	▲3.1	▲23.0	▲25.3	▲22.2	▲17.5	▲18.2	▲13.9	▲16.0	▲17.0	▲13.3	▲11.9	▲11.5	▲8.5	▲25.7	▲20.9	▲19.5	▲12.5	▲15.1	▲10.8	▲8.9	▲9.7	▲6.2	▲11.3	▲5.8	▲2.2
従業員	▲34.0	▲31.3	▲35.8	▲32.4	▲31.9	▲31.2	▲35.5	▲35.9	▲33.0	▲37.8	▲37.6	▲36.0	▲40.3	▲36.5	▲42.9	▲42.9	▲46.2	▲51.2	▲33.3	▲33.0	▲37.2	▲41.4	▲31.8	▲39.1	▲38.6	▲32.8	▲34.4	▲37.5	▲39.0	▲36.5

※DIとは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、好転(増加・上昇・過剰)したとする回答割合から、悪化(減少・低下・不足)したとする回答割合を差し引いた値です。好転と悪化の割合が等しい場合、0となります。

$$DI = (\text{増加・好転・過剰などの回答割合}) - (\text{減少・悪化・不足などの回答割合})$$



本社(大阪) 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目2番1号
 電話 06-6447-6111(代表)
 (東京) 〒103-6031 東京都中央区日本橋2丁目7番1号
 電話 03-3272-6777(代表)
<https://www.daido-life.co.jp/>